

# CASBEE® 京都-新築

# 標準システム

■使用評価マニュアル: CASBEE京都-新築 (2011年版) | 使用評価ソフト: CASBEE京都-新築2011(v.1.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)プレサンスロジェ四条烏丸計	階数	地上5F
建設地	京都市中京区東洞院通蛸薬師下ル	構造	RC造
用途地域	商業地域	平均居住人員	92 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	0 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2014年7月 予定	評価の実施日	2013年8月5日
敷地面積	644 m <sup>2</sup>	作成者	
建築面積	551 m <sup>2</sup>	確認日	
延床面積	2,416 m <sup>2</sup>	確認者	



### 2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

**BEE = 1.4** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub> (温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆☆ 100%: ☆☆☆☆ 100%超: ☆☆☆☆

①参照値 100%  
②建築物の取組み 76%  
③上記+②以外の 67%  
④上記+ 67%

(kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価 (バーチャート)

**Q 環境品質** Qのスコア = 3.2

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.9

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

#### Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.5

**LR 環境負荷低減性** LRのスコア = 3.4

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.8

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.9

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

### 3 設計上の配慮事項

総合	その他
FALSE	0
<b>Q1 室内環境</b> 遮音性能の良いフローリングを採用 開口部遮音性能T-2を確保	<b>Q2 サービス性能</b> 比較的耐用年数が高い部材を採用 倉庫やごみ置場を確保している
<b>LR1 エネルギー</b> 潜熱回収型給湯器を採用 省エネ等級4を取得予定 太陽光発電を使用	<b>LR2 資源・マテリアル</b> カーテンレール、内障子の設置 潜熱回収型給湯器を採用
	<b>Q3 室外環境 (敷地内)</b> 京都市景観条例に認定されている
	<b>LR3 敷地外環境</b> 潜熱回収型給湯器を採用

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される